



KUMA'S FACTORY

株式会社 KUMA'S FACTORY

お電話・メールにて
お気軽にご相談くだ
さい。詳しくはHPより。





KUMA'S STYLE

こどもの育ちを支える 3つのスタイル

クマズファクトリーのおしごと

PAINT

1. えがく

ペイント



創業当初より、1,000冊を超える教材や絵本、教科書の挿絵を手がけ、こどもたちの「学び」に彩りを添えてきました。これらは、私たちの原点であり、今も変わらぬ核となっています。現在では、保育園の壁画や内装など、さまざまな施設への「えがく」事業をダイレクトに展開しています。

#挿絵制作 #ワークショップ
#壁画 #教材アート #共創アート

DESIGN

2. つくる

デザイン



園舎や公共施設、療育施設などへ向けて、木や動物を模した本棚など、さまざまな立体アートを制作。絵では得られない立体物ならではの素材や形に触れることで、こどもたちにあそびや学びを生み出します。そうした空間を「つくる」アートワークを、これまで多くの施設へ提供してきました。

#空間デザイン #リノベーション
#ブランディング #園庭デザイン

ABOUT WORK



クマズファクトリーの事業には、「えがく」「つくる」「つなぐ」の、3つのスタイルがあります。ご依頼ごとにそれぞれの特徴を活かし、適材適所へ「クマズアート」をお届けいたします。

ART PROGRAM

3. つなぐ

共創アート



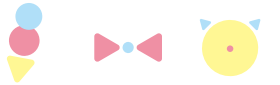
医療・福祉・教育など、さまざまな分野と協働し、アートで人と人、地域をつなぐ共創の場をつくっています。見立てあそびや、触る・押す・塗るといった感覚的な体験を組み合わせ、こどもたちの学びや関わりを育みながら、発達支援や療育、専門職教育にもつながるプログラムを展開しています。

#共創アート #産学連携 #研修
#保育 #医療アート #人材育成

ミタテル

「見立てる」ことで 学ぶアートプログラム

「ミタテル®」は、クマズファクトリーが「見立てあそび」を発展させた、キッズデザイン賞受賞のアートプログラムです。モノの見方を変えるあそびを通して、こどもたちの想像力や対話力など非認知能力を育み「3. つなぐ」の代表的メソッドとして保育・療育・専門職教育の現場で活用されています。





PAINT

あそびと学びの森



おしごと事例

▶ BRANDING

幼稚園ブランディング

ペイント

えがく

つくる

園内であそぶ子どもたちのために、ワクワクする体験を創ってほしいというご依頼から生まれた「あそびと学びの森」のアートワーク。デザインチームと、星野はるかを筆頭にしたアートチームが壁を彩り、装飾を施しました。

< REPORT >

「あそびと学びの森」をコンセプトにしたアートワークは、幼稚園のエントランスから、図書室、トイレなど、いたるところに。ただ通り過ぎるだけだった動線が、あそびながら学べる、保護者にも世界観が伝わる空間になりました。

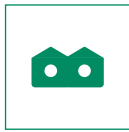


どうぶつに見立てた本棚は、こどもがひとり分入るくらいのかわいいスペースを設けました。大好きな絵本を持ち込んで読書タイム。



階段の段差に隠し扉をペイント。細部の「仕掛け絵」はこどもたちにも大変評判です。クマズアート「あそび」はこども心をくすぐります。





DESIGN

創造する絵本の世界



おしごと事例

▶ DESIGN

幼稚園リノベーション

設計・施工協力 株式会社 エー・ディー・アンド・シー

デザイン

えがく

つくる

活用方法に悩んでいた教室を「絵本の世界」のような空間へ。「あそびと学びの境界線をなくす」をコンセプトに、大きな絵本型の本棚やカラフルな壁面を制作。こどもたちの想像力を刺激し、その場にいるだけで発想が広がる場所へと大変身。



< REPORT >

活用方法に悩んでいた教室（左写真）が、世界観や見た目だけではなく、読み聞かせや制作、自由あそびまで有効に活用できる多目的な「絵本の世界」として、日々の活動の中心になりました。



部屋全体に、絵本を模した装飾を張り巡らせ、大胆に世界観を展開。アートチームとデザインチームのそれぞれの「得意」が活かれています。



隠しグッズのひとつとして、星野はるかが「大きな大きな絵本」を制作。制作後は演出照明に。寝転がるこどもたちへのあそび心です。



ART PROGRAM

ミタテル

共創で描く 医療 × ART の未来

おしごと事例

▶ KYOSO MITATERU ART PROGRAM

身体と廃材を使った
「ミタテル®」アートプログラム

共創アート

えがく

つなぐ

東京保健医療専門職大学と産学連携を締結。クマズファクトリーが独自に応用・発展させたアートメソッド「ミタテル®」を用いて、作業療法の視点も取り入れた「医療 × ART」のアートプログラムを実践しました。



< REPORT >

「専門職教育に創造性を」——その思いが実ったアートプログラム。「ミタテル®」など、感覚あそびを通して、こどもたちの主体的な表現が引き出されると同時に、学生にとっても発達や関わりを体感的に学べるプログラムとなりました。

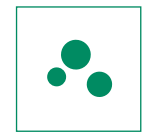


こどもの発達においても重要な、押す・握る・つかむ・つまむなど、感覚を使う動作を通して身体表現と想像力を育む体験を創出しました。



多世代が参加し、教育・療育・地域をつなぐ新しい学びの形が生まれました。またクマズファクトリーにとっても新たな、1ページとなりました。





ART PROGRAM

ミ・タ・テ・ル

ソレイユの丘に咲く 1300 人の 共創 の花



おしごと事例

▶ KUMA'S ART EVENT
クマズファクトリー
アートイベント開催

共創アート

えがく

つなぐ

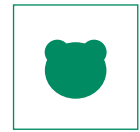
横須賀市「長井海の手公園ソレイユの丘」にて、20 周年記念プロジェクト「みんなの想いが咲くところ」の一環で、イベントを主催。2 日間で大人と子ども合わせて 1,300 人が参加し、絵の具をつけた指で 25 メートルの壁に花を描きました。



子どもはワクワク、大人は小さかった頃を思い出すように。子どもだけでなく、親子での参加のほか、多くの世代が参加してくれました。



「みんなの想いが咲くところ」
イベントの様子はここから



KUMA'S TEAM

こどもたちの 育ちを支えるために



わたしたちは、ひとつのチームです。**一人ひとりの「得意」を合わせ、こどもたちの育ちを支えるためにひとつひとつのおしごとに向き合います。**

クマズのメンバー紹介

主要スタッフ以外にも、障害福祉の専門家、SE、ライター、建築家など、さまざまなプロフェッショナルと、日々おしごとを共にしています。



□ プロデューサー（代表）

YUMA ONO
小野 祐真



アートとデザインの力は、こどもたちの日常にワクワクを生み、想像力を育みます。それは、社会を支える未来になると信じています。



□ アーティスト

HARUKA HOSHINO
星野 はるか

私の描く絵や、作品を通して、こどもたちの感性や表現がもっと自由に広がるような、そんなきっかけをつくりたいと思っています。



□ デザイナー

SHIHO SAITO
齊藤 志帆

デザインの力で、すべてのこどもたちの感性や表現がもっと自由に広がるような、そんなきっかけをつくりたいと思っています。



□ イラストレーター

YO MIKAMI
三上 葉

前職は、アニメーション関係に携わっていました。その経験を活かし、こどもたちのために、たくさんの挑戦をしていきたいです。



HOIKU

✓ 1,000 回以上の研修実績

保育者研修・教育支援

EDUCATIONAL SUPPORT

保育に関わるみなさまへ向け、**研修やワークショップ**を開催。プログラムを通じて、保育の質の向上を支援します。

サービス内容

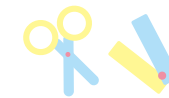
3つの「クマズアート」で、園ごとにプログラムを作成。



えがく

Lesson

効果的な絵の描き方、塗り方など、「おえかき」スキルをアップ。



つくる

Lesson

平面だけでなく、立体物も利用しておもしろい工作を生み出す。



つなぐ

Lesson

描いたものなどを、こどもたちとのコミュニケーションへつなぐ。

期待できる効果



保育の引き出しが増え、こどもたちのあそびが豊かに。

さらに SNS でも学べる
保育向けスキルアップ動画公開中！



YouTube



Instagram





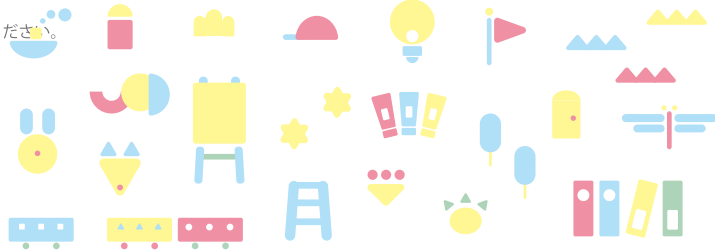
こどもはアートで よく育つ。

こどもの頃、私の作品を見た先生がかけてくれた「おもしろいね」というひと言。その言葉が、つくる喜びや、人と分かち合う楽しさを教えてくれました。振り返ると、その体験こそがクマズアートの原点でもあるように思います。

私たちは「こどもはアートでよく育つ。」をモットーにしています。こどもがアートに触れる時、そばにいる大人のまなざしや言葉、仲間との体験の場が、想像力や生きる力を養い、「育ち」を支える環境になると考えているからです。そして、その思いから、人と人とが関わりを持てる空間を、アートで創造してきました。



本資料（デザイン・写真・文章）は株式会社 KUMA' S FACTORY の制作物です。無断転載・改変はご遠慮ください。



クマズファクトリーは、創業当初より 1,000 冊以上の幼児教材や小学校教科書の挿絵を手掛けてきました。近年は童画家・星野はるかの作品がクマズアートに彩りを添え、園・企業・行政・地域と協働した「共創アート」として、育ちを支える環境づくりへと広がっています。描くことから始まったクマズファクトリーの歩みは、「空間」「人」「地域」を支えるアートへと発展しました。

これからも、こどもたちの日常に学びが生まれ育まれる、ワクワクする環境を創造していくアートワークこそが、私たちの役割であると信じて、日々を歩んでいきます。

代表 小野祐真

